

各位

第74回 全国学校新聞指導者研修会(香川県善通寺市) 要項

メインテーマ「コミュニケーション力を高める学校新聞」 ～ SNS時代における信頼性と使命 ～

主催：全国高等学校新聞教育研究会・(公社)全国高等学校文化連盟正会員団体 高等学校文化連盟全国新聞専門部
後援：文部科学省(予定)・(一社)日本新聞協会(予定)・香川県教育委員会・善通寺市教育委員会
香川県高等学校文化連盟(申請中)・四国新聞社・香川県NIE推進協議会

<開催にあたって>

ある調査では高校生のSNS利用率*は98.9%（「LINE」82.9%、「YouTube」76.5%「Instagram」69.3%）に上り、「ほとんど全ての高校生がSNSを利用している」と指摘されています。このように、SNSは高校生のコミュニケーション手段として、とても便利なツールですが、その危険性も指摘されています。

ネットを通じた誹謗中傷、個人情報that抜き取られるなどです。また、投稿した情報から興味・関心が特定され、自分が関心を持たない情報は見えにくくなる「興味・関心のたこつぼ化」が起こると言われています。被害を防ぐには「SNSの使用を最低限に抑えることが大切」との指摘もあり、「使用をやめることも選択肢」と指摘する分析もあります。一方、メディアとしての「新聞」は、検索の速さや即時性では、SNSの後塵を拝してしまいます。しかし、1つの紙面にさまざまな情報を掲載する「一覧性」が大きな特徴となっています。新聞には、広い視野から自分が今まで触れることのなかった情報にも触れる機会があり、自らの考えを深めることが期待できます。予測困難な世の中を生きる上では「検索力」だけではなく、自分が知らなかった意見や情報にも触れて考える「多角的視野」も必要になります。学校新聞を通じて、SNS時代にも通用するコミュニケーション力（他者の意見を取り入れ、自分の意見を伝える力）を高め、信頼できる情報を見抜くリテラシー力をどう育てるのかを、本研修会が考える機会となることを願っています。

今回の研修会も、次年度高総文祭開催地・香川県善通寺市の「ZENキューブ」で実施します。また、より多くの方にご参加いただくため、今年も、研修会第1日目をオンライン配信します。また、2日間の研修内容を参加者の皆さまに事後配信する予定です。皆さまのご参加をお待ちしております。

※(株)ペンマーク(高校生向け学習管理SNSを運営)利用の高校生13万人への調査（調査日：2023年8月7日）

1. 目的：高等学校における新聞教育の普及と学校新聞の活性化を目的に、次年度の全国高等学校総合文化祭の開催地でのプレ大会として開催する。
2. 対象：学校新聞を指導する高等学校の教職員及び新聞教育に関心を持つ教職員・関係者
3. 参加者（定員）：169人（会場参加70人・オンライン参加99人まで）
4. 日時：2024年10月12日（土）～10月13日（日）
5. 開催会場：香川県善通寺市・ZENキューブ
香川県善通寺市文京町2丁目1番4号（〒765-0013）
電話0877-63-6324 Fax0877-63-6383
メールアドレス info@zencube.jp
<交通アクセス> JR土讃線・善通寺駅より徒歩5分
6. オンライン：研修会1日目は「ZOOM」によるオンライン参加される方を募集します。研修会2日目は希望者に当日撮影した記録動画を後日配信する予定です。

7. 研修会日程:

(★印はオンラインで配信するプログラムです。: お名前は敬称略で表示しています)

▽全体司会 東京都立晴海総合高等学校 講師 土野 隆

第1日目 : 10月12日(土)

11:40~12:00 会場参加者 受付

12:00~12:10 開会あいさつ ★

▽全国高等学校新聞教育研究会

会長 松井 孝二

▽(一社)全国高等学校文化連盟正会員団体

高等学校文化連盟全国新聞専門部 事務局長 富安 道伸

▽香川県高等学校文化連盟新聞部門会長 (県立香川中央高等学校校長) 宮滝 寛己

12:10~13:10 記念講演「記事の向こうに人がいる」

▽講師・▽鳴門教育大学大学院特命教授 阪根 健二

13:20~15:10 実践報告 ★

①13:20~14:10 実践報告(1)「大人が蓋をしてはならない」

▽埼玉・県立松山高等学校教諭 矢野 悠季

②14:20~15:10 実践報告(2)「学校とともに創立30年：新聞部の歩み」

▽香川・県立高松桜井高等学校教諭 北原 峰樹

15:20~16:00 グループ討議< ①記念講演 ②実践報告1 ③実践報告2 ④新任教員の悩み >

▽総合司会: 東京・都立晴海総合高等学校 講師 土野 隆

16:10~16:50 高校新聞クリニック ★

▽講師: 全国高校新聞年間紙面審査賞 審査員

滋賀・県立玉川高等学校 常勤講師 鎌田 寛二

17:00~17:30 第1回全国高校新聞コンテスト表彰式

17:30~18:00 全国高等学校新聞教育研究会 理事会・総会 (会員対象)

19:00~ 交流懇親会 会場・丸亀市での開催を予定しています。

第2日目 : 10月13日(日)

(2日目は記録動画による後日配信になります)

9:00~10:00 技術講座「キャンペーン『健康は子ども時代から』
～小児生活習慣病、ネット・ゲーム依存から子どもを守れ(2017年度)～」

▽講師: 四国新聞編集局報道部副部長 黒島 一樹

10:10~11:40 研究分科会

○第1分科会「初心者のための新聞制作」

▽講師: 富山・高岡第一高等学校教諭 長丸 和生

○第2分科会「テーマをめぐって」

▽世話人: 広島・崇徳高等学校教諭 花岡 健吾
神奈川公立高等学校元教諭 牧野 修三

○第3分科会「学校新聞とNIE」

実践報告 ▽発表者: 香川・多度津町立多度津中学校教諭 中山 佳昭

▽世話人: 神奈川・県立高浜高校定時制教諭 木南 景子
神奈川・日本新聞教育研究会 中根 淳一

11:45~11:55 地元報告「かがわ総文祭2025に向けて」

▽報告者: 県高文連事務局長・県立三木高等学校教諭 井上 加恵

11:55~12:00 全体のまとめ

▽東京・都立晴海総合高等学校講師 土野 隆

この夏「第1回全国高校新聞コンテスト」がスタート!

7月15日から新しい「高校新聞コンテスト」がはじまりました。下のURL及びQRコードから、要項、応募票がダウンロードできますので、ぜひ、チャレンジを!(応募は1紙×6部です)

高校新聞コンテストの要項/応募票が
ダウンロードできるURLとQRコード

URL <http://zenkousin.news.coocan.jp>



8.参加申込みについて

(1) 会場参加の申込み方法について

申込用紙に必要事項を記入の上、全国新聞専門部学校新聞指導者研修センター・木南景子（神奈川県立高浜高等学校定時制）宛。メール又はファックスでお申込みください。併せて、下記の口座に参加料も送金してください。

なお、振込手数料は本人負担でお願いします。

参加費：①参加費4,000円 ②懇親会費5,000円（希望者）

【送金先】みずほ銀行 東京営業部（001）口座番号（普通）1003540

加入者名 全国高等学校新聞教育研究会

申込み締切：10月5日(土)必着

会場参加者の宿泊先について：研修会場「ZENキューブ」のある善通寺市は、宿泊先が多くありません。しかし同市に隣接の丸亀市にはビジネスホテル等が多くあります。善通寺市で宿泊が確保できなかった場合は、丸亀市で宿泊先を確保することをお勧めします。

(2) オンライン参加の申込み方法について

オンライン参加費1,000円（今回のZoomによるオンライン中継は研修会1日目のみ）。2日目が内容をダイジェストした記録動画の事後配信を予定しています。

申込期間：7月25日（木）から10月10日（木）まで

以下のURL又はORコードからPeatixの申し込みページに入り、申し込みを完了してください。参加費は、クレジットカード、コンビニ(手数料220円は自己負担)等で納入します。イベント管理者のPeatixからチケットを買う形になります)併せて、別紙、「オンライン参加申込書」を下記、研修センター宛にメール又はFAXで送ってください。



URL <https://peatix.com/event/4066469/view?k=b232b861c2f9bbe8601db33420c2ffc2b5c2da75>

9. 研修会についての問い合わせ先

研修会参加に際し、所属長宛て文書が必要な場合は、下記担当までご連絡ください。

【担当】高等学校文化連盟全国新聞専門部学校新聞指導者研修センター

センター長 木南 景子（神奈川県立高浜高等学校 定時制教諭）

〒254-0806 神奈川県平塚市高浜台8-1

E-mail：kinami@pen-kanagawa.ed.jp

TEL：0463-21-0417 FAX：0463-22-1051

（定時制勤務のため、電話でのお問い合わせは午後をお願いします。）

申込締切：10月5日（土）必着

神奈川県立高浜高等学校定時制 木南景子あて

mail-address : kinami@pen-kanagawa.ed.jp

FAX : 0463-22-1051

第74回全国学校新聞指導者研修会(2024香川)

参加申込書（会場）

※2人以上で参加される場合は、お手数ですがこの申込書をコピーして一人ずつお申込みください。

ふりがな
所属名

ふりがな
名前

校長・教頭・教諭・その他（ ）

（○で囲んでください）

担当教科

顧問歴：2年未満 2～5年 5～10年 10～15年 15年以上

（○で囲んでください）

所属住所（〒 — ）

電話

：FAX

mail：

当日の緊急連絡先

（悪天候で開催が危ぶまれるなど、緊急時の連絡先として使用します）

携帯☎

携帯E-mail：

高校新聞クリニック

希望する 希望しない

交流懇親会

参加する 参加しない

（○で囲んでください）

（○で囲んでください）

グループ討議について

今年も記念講演・実践発表者を囲んでの話し合いと、新任顧問の悩みに答えるグループに分かれて行きます。下記のテーマから希望されるものを○で囲んでください。

A. 阪根健二さんの記念講演を聞いて

B. 実践発表(1) 矢野悠季先生の実践をめぐって

C. 実践発表(2)北原峰樹先生の実践をめぐって

D. 新任顧問の悩みに答える

<第2日目>研究分科会

第1研究分科会

第2研究分科会

第3研究分科会

（希望される研究分科会を○で囲んでください）

第2分科会は研究テーマ「コミュニケーション力を高める学校新聞～SNS時代における信頼性と使命～」をめぐって、配付資料をもとに意見交換をします。

顧問教師としての日頃のお考えご意見・悩みなどがありましたらご記入ください。あるいは貴校の新聞について簡単にご紹介ください。

その他、資料・縮刷版などの販売希望、連絡事項がありましたらご記入ください。

第74回全国学校新聞指導者研修会(2024香川)

オンライン参加申込書

2人以上で参加される場合は、お手数ですがこの申込書をコピーして一人ずつお申し込みください。

オンライン申込みの方法

配信サイト「Peatix」への申し込みに加えて、このオンライン参加申込書を、メールで zenkoshin.jonin@gmail.com 宛に送ってください。オンライン参加の皆さんの基本データと研修会への参加目的、意見等伺いたいと考えております。

オンライン配信は1日目のプログラムのみです。2日目の研修会の様子は、後日記録動画でお送りする予定です。

メール：

ふりがな

所属名

ふりがな

名前

校長・教頭・教諭・その他（ ）

担当教科

顧問歴/職歴(新聞部顧問以外の方は現在の職歴など)

又は職務

2年未満 2～5年 2～5年 5～10年 10～15年 15年以上

電話

FAX

学校新聞についての日頃のお考え、ご意見・悩みなどがありましたらご記入ください。顧問の先生は、貴校の新聞について簡単にご紹介ください。